

平成20年度広報広聴活動実施計画 (案)

平成20年度広報広聴活動実施計画 (案)								経営戦略としての活動 (経営基盤の強化)	説明責任確保のための活動 (信頼される地方公営事業の確立) (経営状況の明確化)	顧客ニーズを把握するための活動 (顧客ニーズの的確な把握)	
種別	項目	活動計画	対象者	開催時期	開催場所	平成19年度 実績 (目標値)	平成20年度 目標値	未加入者加入促進支援のための宣伝を展開する 未接続者の接続促進支援のための宣伝を展開する 水の安全性を宣伝する 水のおいしさを宣伝する 泉水を有効活用する 上下水道事業への関心を高めるための宣伝を展開する	わかりやすいPRを展開する 上下水道のしくみを図解する 水質情報を公開する 災害時、事故時等の広報活動を展開する	いつでも意見の出せるアンケートを実施する	
イベント活動	フェスタmy宇都宮	市が主催するイベントに出展し、上下水道事業のPRをするほか、来場者と直接顔を合わせながら対話し、意見・要望等を聞く。  ・おいしい水道水のPR ・「雨水貯留浸透施設」のPR(パネル・模型等の展示) ・泉水やエコグッズの無料配布		一般	4月13日 (日)	マロニエ プラザほか	853 (800)	900	ウォーターバーの開設 泉水配布 雨水貯留浸透施設PRコーナーの設置 大画面モニターによるビデオ放映	相談受付 パンフレット配布 大画面モニターによるビデオ放映	アンケートの実施 直接対話による聞き取り
	水道週間 フェスティバル (施設開放)	「水道週間」に合わせてフェスティバルを開催するとともに、普段入ることのできない水道施設を一般に開放し、[安全でおいしい水道水]をPRするほか、来場者と直接顔を合わせながら対話し、意見・要望等を聞く。  『おいしさ』、『安心・安全』、『環境保護』、『災害対策』のPR		一般	6月1日 (日)	オリオンスクエア 松田新田浄水場 ほか	1620 (1,000)  339 (180)	1,000	フェスティバルの実施 ウォーターバーの開設 泉水配布 施設内探検ツアーの実施 大画面モニターによるビデオ放映	相談受付 パンフレット配布 施設内探検ツアーの実施 大画面モニターによるビデオ放映	アンケートの実施 直接対話による聞き取り
	下水道の日 フェスティバル (施設開放)	「下水道の日」に合わせてフェスティバルを開催するとともに、普段入ることのできない下水道施設を一般に開放し、下水道の必要性や大切さをPRするほか、来場者と直接顔を合わせながら対話し、意見・要望等を聞く。さらに、上下水道モニターや地元住民等の参加を得ながらより身近に感じていただく。  ・下水道接続のPR強化 ・自然体験コーナー(水と生物)		一般	9月28日 (日)	清原水再生 センター	330 (550)	500	フェスティバルの実施 施設内探検ツアーの実施 大画面モニターによるビデオ放映 セミナーの実施 泉水配布	相談受付 施設内探検ツアーの実施 大画面モニターによるビデオ放映 水質実験の模擬体験 微生物の観察	アンケートの実施 直接対話による聞き取り
	いろいろコンクール	ポスター、書道、標語作品のコンクールを通して下水道に対する関心を深めてもらうと同時に、優秀な作品を展示するなどして活用する。 表彰式については下水道の日フェスティバルの開会式に合わせて行う。		小・中学生	7月 ～ 10月		262 (450) ※応募者数	300 ※応募者数	作品の募集(ポスター、書道、標語) 優秀者の表彰 優秀作品の展示・活用		
	食育フェア	市が主催するイベントに出展し、「水」に対する意識の高揚を図り、上下水道事業への関心を高める。  ・軟水と硬水の違い ・バーチャルウォーター		一般	11月上旬	中央卸売 市場	769 (1,000)	800	写真・パネル等の展示 セミナーの実施 泉水配布	相談受付 パンフレット配布	アンケートの実施 直接対話による聞き取り
	探検ツアー 施設見学ツアー 水源地ツアー	上下水道施設、及び水源地などを見学するツアーを開催し、上下水道事業への関心と理解を深めていただく。		一般	年3回	上下水道 施設、水源地 ほか	267 (300) ※応募者数  (5回開催) 参加者 156	240 ※応募者数 (3回開催)	水源地および施設見学 各種コースの設定 泉水配布	水源地および施設見学 パンフレット配布 ビデオ放映	アンケートの実施 直接対話による聞き取り

平成20年度広報広聴活動実施計画 (案)

平成20年度広報広聴活動実施計画 (案)							経営戦略としての活動 (経営基盤の強化)		説明責任確保のための活動 (信頼される地方公営事業の確立) (経営状況の明確化)		顧客ニーズを把握するための活動 (顧客ニーズの的確な把握)	
種別	項目	活動計画	対象者	開催時期	開催場所	平成19年度 実績 (目標値)	平成20年度 目標値	未加入者加入促進支援のための宣伝を展開する 未接続者の接続促進支援のための宣伝を展開する 水の安全性を宣伝する 水のおいしさを宣伝する 泉水を有効活用する 上下水道事業への関心を高めるための宣伝を展開する	わかりやすいPRを展開する 上下水道のしくみを図解する 水質情報を公開する 災害時、事故時等の広報活動を展開する	いつでも意見の出せるアンケートを実施する		
広報事業	広報紙	上下水道局が提供すべき情報等をお知らせするために定期的に発行する。なお、掲載内容についてはわかりやすく、魅力的で興味を持たれるような方法で編集する。 ・カラー 8ページ (4回のうち1回は指定工事店一覧を差込む 10ページ構成)	給水区域内住民	年4回	新聞折込ほか	-	-	生活に役立つ「水」情報の掲載 水道水の安全性やおいしさのPR 水道加入・下水道接続促進のPR	予算、決算等お知らせ記事の掲載 下水道のしくみを説明 震災対策の啓発、緊急時の対応策の紹介	ご意見募集記事の掲載		
	<b>重点</b> ホームページ	上下水道事業に関する情報等を迅速に公開する。なお、情報の提供の時機を逸することなく行うとともに、掲載情報は常に最新状態を維持し新鮮な情報の提供をする。	一般	随時	インターネット利用者	約70,000 ※1月末現在 アクセス件数	120,000 ※アクセス 件数	新鮮な情報の提供	各種お知らせ情報を詳しく掲載 水質検査情報の掲載	ご意見募集記事の掲載		
	お届けセミナー 一般対象	小学生・一般の団体に対して上下水道に関する講義を実施し、理解・関心を高める。顧客ニーズに合わせて夜間・休日も開催する。	一般	通年	給水区域内各所	2団体 (4団体)	4団体	質問受付	講義実施 パンフレット配布	アンケートの実施 直接対話による聞き取り		
	小学生対象		小学校4年生	5月末～	給水区域内小学校	33校 (27校)	40校	質問受付	講義実施 パンフレット配布 ビデオ放映	アンケートの実施		
その他広報活動	・各種パンフレット、PRグッズの作製 ・「広報うつのみや」・テレビ・ラジオ等による広報 ・報道機関に対する公表 ・関連事業への協力(環境フェア、地区防災フェアなど)	全般	通年					プレス等への積極的な広報 PRグッズの活用 大画面モニターの活用	パンフレットの充実 パンフレット配布	アンケートの実施 意見箱の設置		
広聴事業	上下水道事業懇話会	有識者による懇話会を実施し、上下水道事業について意見を聴取し、今後の事業に意見を反映させる。	有識者 10人	年4回程度	局庁舎	-	-	意見交換会	事業説明	意見交換会		
	上下水道モニター	公募モニターにより意見交換会を行い、そこで出た意見を聴取し、今後の事業に反映させる。また、日常生活における水の利用についての年間を通じた調査を行う。	公募30人	通年	局庁舎ほか	-	100% ※理解できた人の割合	意見交換会	事業説明 施設見学会	意見交換会 アンケートの実施		
	<b>重点</b> マーケティング調査の充実	一般の上下水道利用者を対象としたアンケートを実施(世論調査形式)し、顧客ニーズの分析に活用する。	一般			- (300)	2,000			アンケートの実施		
	その他の広聴活動	通常業務において、お客様からの苦情要望を受け付ける。	一般	随時				他の計画との積極的な連携		意見箱の設置		
ペットボトル	内容	配布または販売対象者	配布または販売時期	配布または販売場所	19年度 作製実績	20年度 作製予定数						
PR用	(無料) イベント等で「うつのみや泉水」を配布し、おいしい水のPRを行う。	イベント参加者	イベント時	各イベント会場	10,000本 (見込み)	12,000本	無料配布					
	(有料) 職員生協、ろまんちっく村等既存の販売拠点の販売促進を強化するほか、販路の拡大を行う。	職員、一般	通年	職員生協、市関連施設など			販売					
災害対策用	(有料) 災害対策(備蓄)用として、900ml入りペットボトル飲料水12本、給水袋1枚をセットにして販売する。	給水区域内住民	通年	局窓口	3,600本 (300箱)	4,200本 (350箱)	販売促進	災害対策の必要性の説明				